

大盛況、関市ビジネスサポートセンター開設 1 周年迎える 相談件数 1,540 件（当初目標の 4 倍超）に到達

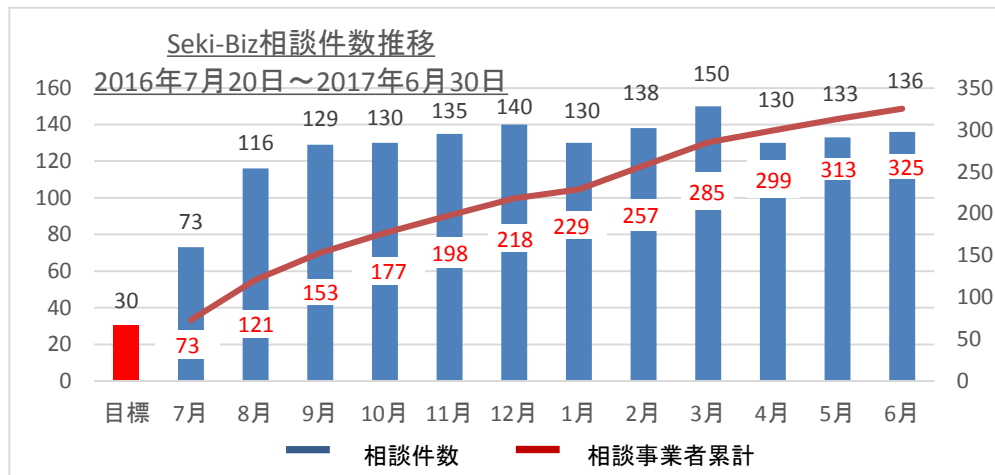
20～40 代の相談が 7 割、事業承継による地域経済の活性化に寄与

中小企業や起業家の売上アップを支援する関市ビジネスサポートセンターSeki-Biz（以下「セキビズ」という。）が開設 1 年を迎えました。平成 28 年 7 月 20 日の開設から平成 29 年 6 月 30 日まで（約 1 年）の相談実績は 1,540 件（当初目標の 4 倍超）でした。

また 20～40 代の相談者が全体の 70%におよび、次代を担う若手が積極的に活用しています。円滑な事業承継は、蓄積されたノウハウや技術といった価値を次世代に受け継ぎ、世代交代によるさらなる活性化につながることから、セキビズは地域経済の活性化に寄与していると考えられます。

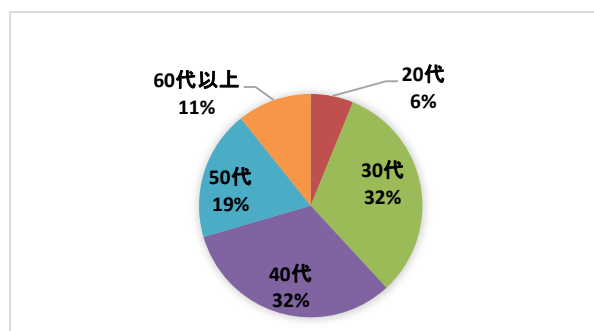
相談件数

1 年間の相談実績は 1,540 件。月あたりの平均は 128 件で、当初目標（30 件/月）の 4 倍を超える相談件数となりました。国が設置し、岐阜県全域を対象にしてる「岐阜県よろず支援拠点」の初年度 10 ヶ月の月間平均相談件数は 188 件でした。これを関市の岐阜県に対する人口比で換算し直すと月間わずか 8 件となり、セキビズの月間平均相談件数は岐阜県よろず支援拠点の実に 16 倍の相談件数です。



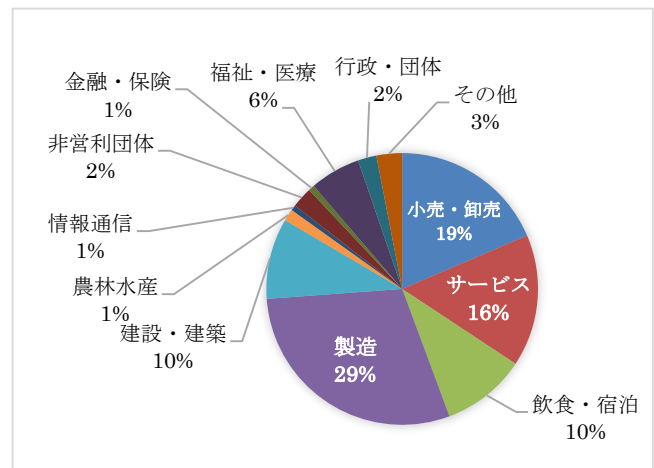
年代別相談割合

20代～40代の相談者が全体の 70%におよび、若手事業者が積極的に利用しています。事業承継の年齢が若いほど業績は向上すると言われており、事業の縮小や廃業を回避できます。セキビズは地域経済活性化の重要な役割を果たしていると言えます。



幅広い業種

刃物の町・関市らしく、製造業の割合が29%と高いのが特徴です。開設当初は「小売・卸売」「サービス」の利用が少なかったものの、これらの新規相談件数は増加傾向にあります。また商工業者に限らず、「福祉・医療」「非営利団体」など幅広い業種から利用されています。



支援事例について

セキBizではこれまで事業者の支援をする中で、売り上げアップの成果につながった事例が出てきています。具体的な支援事例について、抜粋して紹介します。

事例1) 菓子製造業

米粉原料の子ども向けアレルギーフリーの菓子を、ターゲットを大人に変えてグルテンフリー菓子として展示会でPRしたところ、大手小売業から商品開発依頼が殺到した。

事例2) 飲食業（定食屋）

売りのメニューを人気の鶏のから揚げに絞り込み、メニュー名を付けて徹底的にSNSで発信したところ来店客が急増。遠方からの来店者も増え、売上が大幅にアップした。

事例3) 刃物製造業

博物館や自治体をターゲットに絞り込み、オリジナルモデルを小ロット生産できることをアピールしたところ、全国6地域のコラボモデルが実現し、新たな販路開拓に成功した。

事例4) 工業用刃物製造業

12,000種類を超える実績をもとに最適刃物が製造できることを、わかりやすく伝わるネーミングを提案しPRところ、問い合わせが増加し、大手食品メーカー等から新規受注につながった。

事業者の売上アップをサポートする関市ビジネスサポートセンターをご取材いただきますようご案内申し上げます。

<本件に関するお問い合わせ>

関市ビジネスサポートセンターSeki-Biz

企画広報担当 金子真理子

TEL : 0575-23-3955 / FAX : 0575-23-3956